

目次データの検索に関する留意点

1959年創刊号から直近発行分までの、発行時点の目次に掲載された内容そのままを検索対象としています。

そのため、旧漢字や異字体が多く使用されていたり、旧かな使いもあります。また組織名称もその当時のものであり、省略した表記もされています。さらにタイトルを短縮表示しているものもあります。

目次データ検索機能では、入力されたキーワードと一致する文字列を含む目次データを一覧表示するようになっており、検索にあたっては、当時のままの表記で検索が基本となります。

なお、上記のような違いによる不統一を一定程度カバーするため、以下のような対応を行っています。

<対応>

1. 新字体で旧字体等が検索できる場合があります。
 - ①氏名は新漢字でも検索可能です。
(例：笠原長壽⇒笠原長寿で検索可)
 - ②旧字体や異字体は、現代一般に使われている字体でも検索可能です。
(例：縣⇒県、一覽⇒一覧、大藏省⇒大蔵省)
 2. 国名などのカナ表記は、現代一般に使われている表記でも検索できます。
(例：アジア⇒アジア、スエーデン⇒スウェーデン)
 3. 漢数字の表記は、周年に限り半角英数でも検索できます。
(例：設立一五周年は 設立 15 周年でも検索可能)
 4. 日本共済協会の会員団体は 公式の略称・愛称で検索できます。
ただし、略称等の変更が行われている場合には、変更前後それぞれ略称等で検索してください。
(例：JA共済連⇒2000年の統合前は「全共連」で掲載されています。全共連で検索してください。)
- * 上記対応により、一部入力されたキーワードと完全一致しないものの、同じ意味を持つキーワードを含む目次データが検索される場合があります。
- * 目次の誤表記が明らかなものは、正しい表記のキーワードで検索できます。
(例：〇〇清三氏が目次では〇〇清一氏と表記されている ⇒ 清三で一致)